



ライフレター

2026年9月 発行：宮城県富谷高等学校図書館



芸術鑑賞会のお知らせ

東儀秀樹 トーク&ライブ ～悠久の響き～

今年も芸術鑑賞会の時期がやってきました！今年は日本の宮廷音楽である【雅楽】の公演を観ます。

雅楽は、日本に伝わる最も古い伝統音楽で、約1300年前から宮中（天皇のいる場所）や神社、寺院で演奏されてきました。日本で生まれた音楽だけでなく、中国や朝鮮半島などから伝わった音楽がもとになり、日本独自の形に発展しました。ゆったりとした静かなリズムが特徴で、日本が誇る伝統文化の一つです。

今回公演してくださる東儀秀樹さんは、日本を代表する雅楽演奏家です。奈良時代から約1300年続く雅楽の家系に生まれ、宮内庁の楽師としても活躍されました。箏（ひちりき）を中心に演奏しながら、現代の音楽と雅楽を融合させ、多くの人に雅楽の魅力を伝えています。

当日は現地集合・解散です。鑑賞マナーを意識し、身だしなみを整えて、遅れずに集合してください。

雅楽のミニ展示を用意しました！
予習にどうぞ♪



日時 10月7日(水) 13時30分 開始（13時 開場）

会場 仙台銀行ホール イズミティ21



カーリル 使ってますか？？？

検索用
QRコード
↓↓↓



カーリル

ちょうど1年前から「カーリル」という検索サイトで富谷高校図書館の本の所蔵検索ができるようになりましたが、みなさんは活用していますか？ スマホやタブレット、自宅のパソコンからも検索できるので、思いついたときに所蔵確認ができてとても便利です♪ この検索では貸出中かどうかはわからないのですが、所蔵があることがわかったら図書館に来てください。本のデータを確認し、貸出または予約（貸出中だった場合）することができます。

そして、少し前から、同時に富谷市複合図書館（以下、ユートミヤ）の本も検索できるようになりました。ユートミヤなら、放課後すぐに本を借りに行くことができるのでとても便利です。ぜひカーリルで富谷図書館とユートミヤの本を同時検索してみてください！

返却期限が過ぎている本の返却をお願いします

机・ロッカー・自宅・カバンの中に、借りたままになっている本はありませんか？

9月末時点で未返却の本がある人には、10月に督促状を出す予定です。

督促されてしまう前に返すようにしましょう！！





新しくいらした先生方のおすすめ本



【Y・S 先生】

『会話の0.2秒を言語学する』 水野大貴 著（新潮社 刊）



私たちは日常の中の会話において、とても高度な駆け引きを行っています。話者の一人が話終わった後に相手が話し始めるように、話者が交代することを「ターンテイクング」と呼びますが、このターンテイクングには平均として0.2秒ほどしかかかっていない、という研究があります。【相手の話す内容を理解して、自分が話し始める内容もまとめながら、相手の発話が終わった合図を見逃さずに話し始める】という、極めて高度なことを無意識の内にやっているのです。

この事実について、様々な研究や事例から、科学的に会話というものを分析したのがこの一冊です。言語学に興味がある人はぜひ読んでみてください。また、この著者はYouTubeで「ゆる言語学ラジオ」というチャンネルもやっているのので、そちらもおススメです。

『ブレイブ・ストーリー』 宮部みゆき 著（KADOKAWA 刊）

【K・M 先生】

父の失踪と母の入院という日常の崩壊を経験した小5のワタルが、運命を変えるために異世界「幻界（ヴィジョン）」へ旅立つ冒険と成長を描く話です。仲間・愛・友情・・・がふんだんに盛り込まれています。自分の良い面だけでなく「自分自身が“憎悪・嫌悪・嫉妬”など負の感情を持っているところも私なんだ。別にその感情を消し去ろうとしなくてもいい。全ての感情を自分の感情として受け入れること、それが全てそろって【私】なんだ。それでいいんだ。」と思わせてくれた作品でした。



読書感想画コンクール 指定図書紹介



『その糸を
文字と成し』
高野知宙 著
＜河出書房新社 刊＞



『挑戦する田んぼ
：生きものたちと
お米を作る』
安田弘法 著
＜岩波書店 刊＞



『ツバメの親子
はどこにいる』
檜崎茜 著
＜くもん出版 刊＞



『閉じこめ
られた「森の人」』
ミツシエル・
カダルスマン 著
村上利佳 訳
＜あすなろ書房 刊＞



『ビスケッ』
キム・ソンミ 著
矢島暁子 訳
＜飛鳥新社 刊＞

スペースがなくて内容紹介ができないので、気になる人は
図書館に来て確認してください(^^)

展示

異常気象の時代を生きる ～知ることが未来を守る第一歩～



3年生の図書委員さんが新たな展示を作ってくれました！2026年の夏はスーパーエルニーニョ現象が起こるというニュースが気になったということで（この展示を準備していたのは夏休み前でした）、テーマは「異常気象」にしました。「エルニーニョ」のほかに「ゲリラ豪雨」「冬の豪雪」についても調べましたが、この9月は「線状降水帯」による水害が大きなニュースになっていましたよね。

私たちの暮らしに影響を与えている異常気象について学ぶと共に、この自然災害と向き合っていく意識を持つために参考にしてみてください。

図書委員さんの「これ読んでみて！」

『乳と卵』

川上未映子 著



文藝春秋 刊

大阪から上京した姉・卷子とその娘・緑子、そして東京に住む妹の「わたし」の3人が過ごす夏の3日間を描いた、第138回芥川賞受賞作です。

豊胸手術を望む姉と、初潮を迎えることに戸惑い筆談でしか会話をしなかった娘。

それぞれが自分の身体や生き方について悩みながら向き合っていく姿を通して、女性の身体や母娘の複雑な関係を、独特な関西弁の文体で描いています。

女性ならではの悩みや葛藤がとてもリアルに描かれており、女性はもちろん、男性にもおすすめの一冊です。

『君の瞳臓をたべたい』

住野よる 著



双葉社 刊

去年の読書感想文に書いたのが、ま、かげで読んだ本です。

この本は、他人との関わりを避けて生きている「僕」が、余命わずかな少女・梓と過ごすことで、人を大切にするこの意味を知、こいく青春物語となっています。

青春やラブストーリーが好きな人はもちろん、映画を観て原作が気になった人もぜひ読んでみてください！！

新 着 図 書 紹 介



分類	請求記号	書 名	著者名
哲学	104-オ	むかしむかしあるところに哲学者がやってきた	小川仁志 著
歴史	222-ア	旅して学ぶ台湾	赤松美和子 [ほか] 著
地理	227-サ	みんなのためのパレスチナ入門	エリアス・サンバー 著
社会科学	314-タ	日本の選挙と憲法 「公正な代表」とは何か	只野雅人 著
	319-イ-17	知らない恥をかく世界の太問題 17 米・中・露、三極構造の時代	池上彰 [著]
	338-キ	金利 すぐに使えるビジネス教養	井堀利宏 監修
	366-ナ	「とりあえず」でキャリアは決まる	中島剛 著
	376-タ	保育園の日常 ひとなる子ども ひとなす保育	田中 康次郎 著
	378-オ	今からはじめる!インクルーシブ保育	太田俊己 監修
自然科学	493-セ	精神科作業療法士の仕事 「社会に生きる手助け」という役割	関京子 著
生活科学	598-ア	14歳、字を書けない私が「書く」喜びを手にするまで	朝野幸一 著
産業	616-ヤ	挑戦する田んぼ 生きものたちとお米を作る	安田弘法 著
芸術	726-イ-8	BLUE GIANT MOMENTUM 8 ブルージャイアント モメンタム	石塚真一, NUMBER8 著
	764-モ	ピアノから聴くマイルス・デイビス モダンジャズのリズムセクション	マイク・モラスキー 著
言語	804-ヨ	言語学に消えそうなことばを守れるのか	吉岡乾 著
	837-テ'26-1	天声人語 2026春	朝日新聞論説委員室 編
文学	913.6-ア	こわいハコ	東亮太 著
	913.6-ア	最期の贈りもの ナースの卯月に視えるもの	秋谷りんこ 著
	913.6-イ	大江戸フューチャーズ	稲葉大樹 著
	913.6-ウ	神の蝶、舞う果て	上橋菜穂子 著
	913.6-ウ	梅咲く頃にまた会おう	迂回ひなた 著
	913.6-カ	ツバメの親子はどこにいる	桎崎茜 作
	913.6-カ	ハンドレッドノート 名探偵恵美まどかの事件簿	風森章羽 著
	913.6-サ	ぼぎわんが、来る	澤村伊智 [著]
	913.6-シ	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。Another	汐見夏衛 著
	913.6-タ	その糸を文字と成し	高野知宙 著
	913.6-チ	スワイプ厳禁 変死した大学生のスマホ	知念実希人 著
	913.6-チ	燻る骨の香り	千早茜 著
	913.6-ト	医療過誤弁護士	富永愛 著
	913.6-ハ	#台所のあるところ	原田ひ香 著
	913.6-ヒ	永遠の記憶	東野圭吾 著
	933-カ	閉じこめられた「森の人」	ミッシェル・カダスマン 著

【このおたよりに掲載した画像・書影については全て著作権許諾済みです】